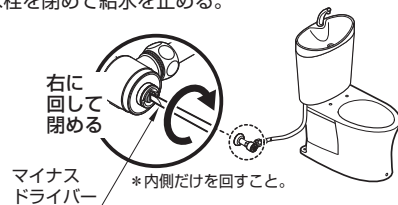


10 大洗浄6L、小洗浄4.8L、eco小洗浄4.6L仕様への切替方法

①止水栓を閉めて給水を止める。



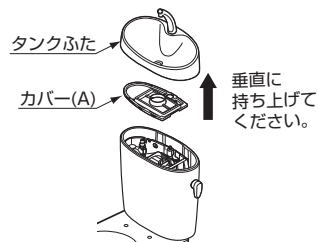
施工手順を動画で確認できます。
※通信料がかかります。



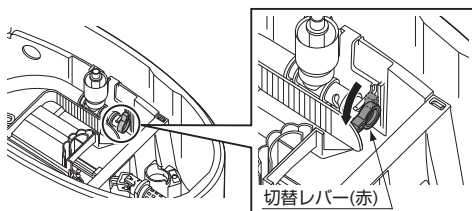
②タンクふたとカバー(A)を外す。

⚠注意

タンクふたは落とさないように注意する
必ず実行 破損してけがをするおそれがあります。

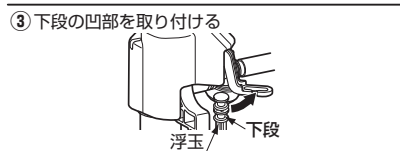
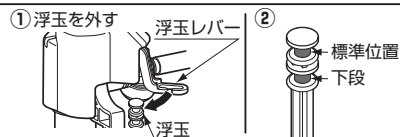


③切替レバー(赤)を手前に90° 倒す。

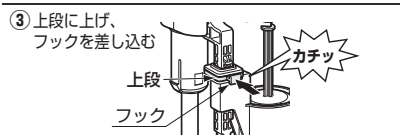
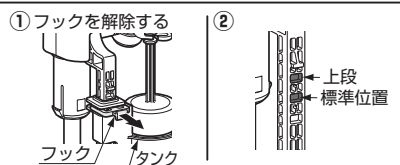
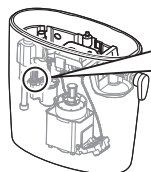


④ボールタップの浮玉取付位置を下段の凹部に変更する。

※浮玉の取り外し、取り付けの際は無理に力を加えず、傷、バリが出ないようにしてください。浮玉レバーに引っかかり、止水不良になる可能性があります。



⑤フックを解除し、ボールタップのタンク取付位置を上段に変更する。

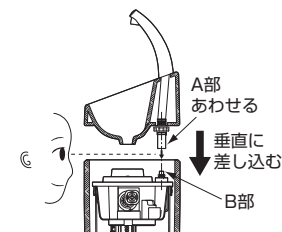


10 大洗浄6L、小洗浄4.8L、eco小洗浄4.6L仕様への切替方法 (つづき)

⑥カバー(A)とタンクふたを元に戻す。

⚠注意

手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
必ず実行 確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⑦取り付け完了後の確認をする。

- ・止水栓を開け、2〜3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- ・正常に洗浄するか確認する。
- ・洗浄終了時、水たまり面が低下していないことを確認する。

11 大洗浄8L、小洗浄7.5L、eco小洗浄7L仕様への切替方法

①止水栓を閉めて給水を止める。



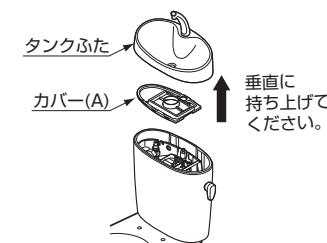
施工手順を動画で確認できます。
※通信料がかかります。



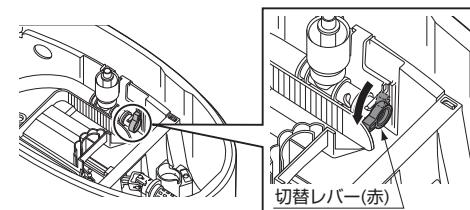
②タンクふたとカバー(A)を外す。

⚠注意

タンクふたは落とさないように注意する
必ず実行 破損してけがをするおそれがあります。



③切替レバー(赤)を手前に90° 倒す。

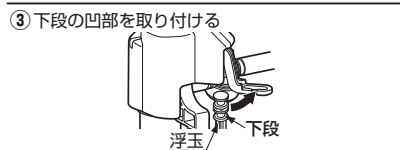
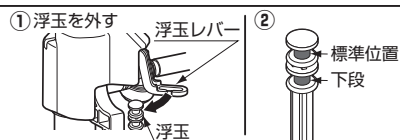
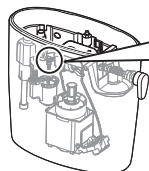


次ページにつづく ➡

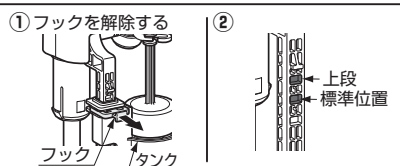
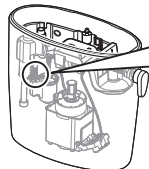
11 大洗浄8L、小洗浄7.5L、eco小洗浄7L仕様への切替方法 (つづき)

- ④ ボールタップの浮玉取付位置を下段の凹部に変更する。

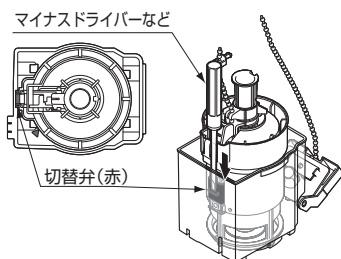
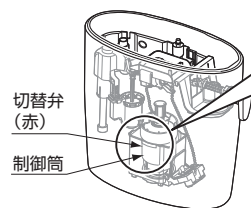
※浮玉の取り外し、取り付けの際は無理に力を加えず、傷、バリが出ないようにしてください。浮玉レバーに引っかかり、止水不良になる可能性があります。



- ⑤ フックを解除し、ボールタップのタンク取付位置を上段に変更する。



- ⑥ 先の長いマイナスドライバーなどを排水弁の上方から差し込み、制御筒横の切替弁(赤)を下げる。



※切替弁を下げられないときは、**11-2** を参照ください。

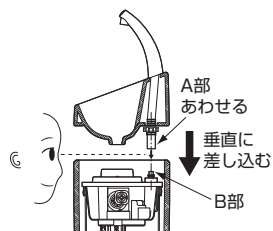
- ⑦ カバー(A)とタンクふたを元に戻す。

⚠ 注意



必ず実行

手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

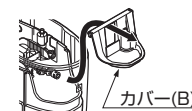


- ⑧ 取り付け完了後の確認をする。

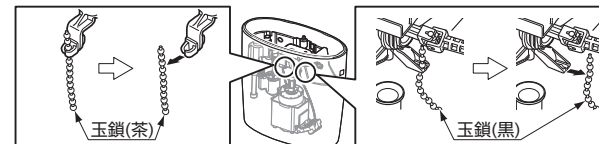
- ・ 止水栓を開け、2〜3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- ・ 正常に洗浄するか確認する。
- ・ 洗浄終了時、水たまり面が低下していないことを確認する。

11-2 制御筒横の切替弁を下げることができなかった場合

- ① レバーハンドルを取り外し、カバー(B)を取り外す。



- ② 玉鎖を外す。

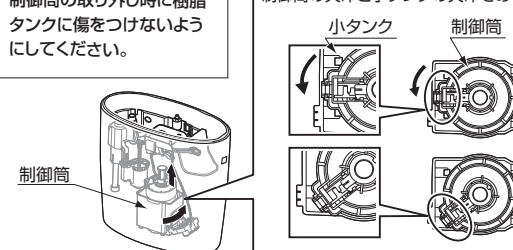


- ③ 制御筒を反時計回りに回して外す。

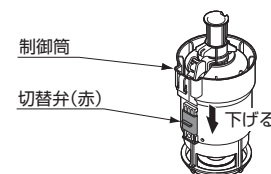
注意

制御筒の取り外し時に樹脂タンクに傷をつけないようにしてください。

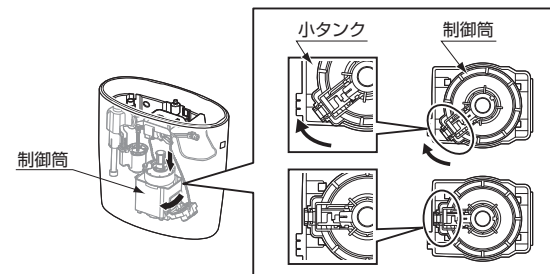
制御筒の矢印と小タンクの矢印をあわせる



- ④ 制御筒横の切替弁(赤)を下げる。



- ⑤ 制御筒を時計回りに回して取り付ける。

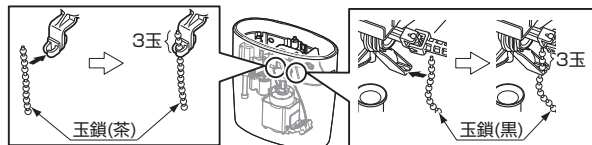


次ページにつづく ➡

11-2 制御筒横の切替弁を下げることができなかった場合（つづき）

⑥玉鎖を3玉余して取り付ける。

正しく取り付けないと止水不良になります。



⑦カバー(B)とレバーハンドルを取り付ける。

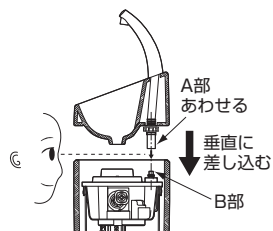
⑧カバー(A)とタンクふたを元に戻す。

⚠ 注意



必ず実行

手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⑨取り付け完了後の確認をする。

- ・ 止水栓を開け、2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- ・ 正常に洗浄するか確認する。
- ・ 洗浄終了時、水たまり面が低下していないことを確認する。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

※BL品(BLマーク証紙貼り付け品)において、当社が定める施工説明書などに基づく据付工事の瑕疵には(一財)ペタリービングのBL保険が利用できます。 保険の詳細・お問い合わせは、下記ホームページをご覧ください。
(一財)ペタリービング ホームページ…<http://www.cbl.or.jp/>
電話番号…03-5211-0559

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。